

除雪作業にご理解とご協力をお願いします

◆除雪路線と除雪方法

除雪は機械作業のため、幅員4m以上の道路を対象に、通勤通学に重要な路線(2車線の基幹路線、歩道)を優先して行います。その他の道路は、生活上利用度が高いと判断される生活路線を対象に行います。

※積雪量・降雪時間・地域事情によって、除雪作業の時間帯が異なりますので、ご理解をお願いします。

◆目安はおおむね10cmの降雪時

除雪を行う目安は、降雪量がおおむね10cm程度に達したときです。

※10cm以下の積雪でも圧雪、わだち、吹きだまりなど、地域ごとの道路状況を判断して除雪を行う場合があります。

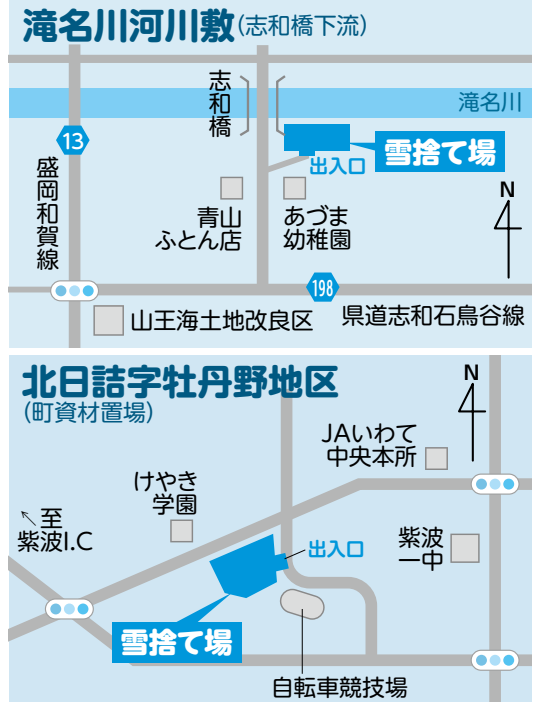
◆玄関先の除雪にご協力ください

町は、降雪による交通渋滞を防止するため、少しでも早く広い範囲の道路を除雪するように努めます。

※道路の除雪により、玄関先に残った雪の処理については、可能な限り皆様のご協力をお願いします。

◆公共雪置き場のご案内

本年度も、地域の一時的な雪置き場として、右図の公共雪置き場2カ所のほか、住宅密集地では公園を開放します。利用する場合は、雪以外のものが混入しないようご注意ください。



【問合せ】土木課 施設管理室 ☎672-2111 内線2160~2164

報告 家庭ごみ月別排出量

町内で排出された家庭ごみの量を、3カ月ごとにまとめてお知らせします。

単位: kg

	7月	8月	9月	合計 (第1四半期)	直近3カ年 平均との比較
燃やせるごみ	414,100	469,550	386,000	1,269,650	106.4%
生ごみ	62,110	88,760	69,550	220,420	87.9%
資源ごみ	65,990	71,410	61,690	199,090	91.2%
大型・不燃ごみ	39,840	42,820	40,610	123,270	101.0%
その他	2,220	3,990	750	6,960	57.6%
計	584,260	676,530	558,600	1,819,390	101.3%



ごみの総量が増加しています。内訳を見ると、燃やせるごみと大型・不燃ごみは増加している一方、その他のごみは減少しています。

リサイクルできる『資源』をただ燃やしていませんか。まだ使えるものを、大型ごみに捨てていませんか。分別をしっかり行い、燃やせるごみを減らし、資源ごみとしてリサイクルへつなげましょう。

年末の大掃除や年始の買い物などでは、3R(リデュース:ごみになるものを買わない、リユース:資源を再利用する、リサイクル:資源の再資源化)について、今一度皆さんで考えてみましょう。

薪ストーブを正しく使いましょう

近年、薪ストーブの愛好家が増えてきています。森林資源の循環にもつながり、とても良いことですが、一方で煙突から出る煙が近所の方々の迷惑になるという問題が起こり始めています。

薪ストーブは、わくわくする暖房器具です。正しい使い方を確認して、薪ストーブを楽しみましょう。

①煙突は屋根より高くなっていますか?

煙が軒下・屋根・壁などに当たると、煙の温度が下がり、地面に降りてきて、近所の周辺に漂う可能性が高くなります。煙突は必ず周囲の屋根より高くなるように伸ばしましょう。

②煙はご近所を漂っていませんか?

周囲の建物や電柱などの構造物により気流が発生すると、

煙突から出た煙がまっすぐに昇らずに右往左往し、渦を巻き地面に降りてくることがあります。自分で自宅周辺を歩いてみて、自分が燃やした薪の煙がどのように流れているか、探して歩いてみましょう。

③煙の出やすい燃やし方をしていませんか?

薪ストーブでは、薪全体が炎に包まれて熾火おきびに変わっていきます。そのためには、以下のことが必要です。

★よく乾いた薪を使う。

★熾火を沢山つくる。

★薪を追加したときは、いぶさずにすぐに炎を上げる。

★薪以外のものを燃やさない。



【問合せ】環境課 生活環境室 電話672-2111 内線2261